



# すぎのこつうしん

平成28年10月 古川東町カトリック保育園

## 『自然を大切にすることを育みましょう』

日を重ねる毎に涼しさが増し、秋の気配を感じるようになりました。先日までは日中は蝉が鳴き夜になると虫の声が聞こえていましたが、今では夜の虫の声だけになりました。

店頭には、りんごや梨、ぶどう、柿、栗等が並びもう秋ですよとアピールしています。日本は四季があり本当に嬉しいですね。四季折々の果物、風景があり幸せな気持ちになります。しかし、そんな自然も猛威を振るう時もあります。台風による甚大な被害。今年は特に多く、Uターンして、観測史上初の岩手県上陸。老人施設が洪水にみまわれ多数の人が亡くなりました。人はどうしても自分は大丈夫とってしまいます。私ももしそういう事態になったら避難するのを躊躇するかもしれません。でもそんな事は言っていられないんですね。何が起ころうともおかしくない時代になっているとしか言いようがないのですから……。

人は自然の恩恵を受け毎日を生活しているのですから、自然を大切に生きていけるように努力しなければいけないと思います。水や風や太陽、土、木、花、野菜等の自然の尊さをあらためて感じ大切にすることを育んでいきたいと思ひます。運動会でひつじ組とうさぎ組が行ったゲームは、まさに自然を大切にすることを表現ではないでしょうか。モンシロチョウが卵→青虫→さなぎ→チョウへと成長していく自然界の姿、この気持ちを大事に育てていきましょう！10月は芋煮会やりんご狩りの行事があります。自然のありがたさを感じながら楽しみたいと思ひます。

< 園長 平野 義子 >



## ☆ 10月の予定 ☆

4日(火)歯科検診 5日(水)内科健診 6日(木)静修の日 (3・4・5歳児)

7日(金)サッカー教室 (5歳児・川渡との交流会) 13日(木)芋煮会

18日(木)りんご狩り (2歳児～) 21日(金)誕生会

26日(水)縦横歩行保育 (2歳児～) 28日(金)サッカー教室 (4・5歳児)



☆おたんじょうび おめでとう☆

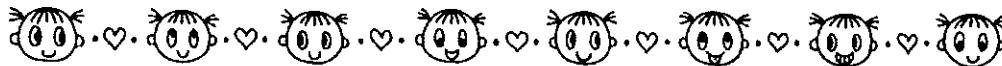
### ♪おめくみてなんでしょう♪

おめくみてなんでしょう イエス様からいただいた  
みんなの丈夫なそのからだ そうよそれがおめくみよ

おめくみてなんでしょう マリア様を守られた  
みんなのきれいなそのこころ そうよそれがおめくみよ

### ♪やきいもグー・キー・パー♪

やきいもやきいもおなかかグー ほっかほっかほっかほっかあっちのキー  
食べたらなくなる何にもパー それやきいもまとめてグー・キー・パー



### ★お父さん・お母さんから★

9ヶ月から入園した保育園も、あっという間に6年目を迎えました。〇は保育園に行くのがとても楽しくて、毎日今日の出来事をお話してくれます。お友だちに聞いたことは、すぐに何でもチャレンジしてみたくて“ひらがな”や“自転車”“鉄棒に包丁”、とても良い友達と頼もしい先生方に囲まれ常に良い刺激を受けて、今では弟に教える微笑ましい姿も見られる等、私たちも心と体の成長を日々感じています。

卒園まで残りわずかな時間を大切に、思い出あふれる保育園生活になるよう見守っていきたくと思ひます。

(ひつじ組 ○○○ちゃんのお母さんより)



# \*クラスだより\*

## ほんび組(0歳児)

- <ねらい> ・外気に触れ、自然の美しさの中で遊ぶ。  
・いろいろな食材を食べることで、その食材の味や色・大きさ・食感等に慣れる
- <家庭連携> ・戸外遊びが多くなるので、着替えを十分に用意して下さい。また、着替は、肌や体を丈夫にするともに、体温を調節する力をつけます。下着は半袖下着を心掛けましょう。  
・いろいろな食材を食べさせ、口から出してしまいうから「嫌い」と決めつけず、お父さんやお母さんが一緒に食べることでおいしさを伝えましょう。

## ひよこ組(1歳児)

- <ねらい> ・自然に興味をもって遊ぶ。  
・衣服のたたみ方に興味を持つ。
- <家庭連携> ・秋の自然に触れる機会を持ち、一緒に遊びを楽しむことで興味を持てるようにしましょう。  
・衣服のたたみ方に興味を持ち始めています。一緒に行いながら知らせていきましょう。また、パジャマは前開きで大きめのボタンのものを準備、お願ひします。



## こい組(2歳児)

- <ねらい> ・身近な自然に触れ、大切にしようとする。  
・所持品の出し入れを自分で行おうとする。
- <家庭連携> ・外で遊んだり散歩をする等、自然の中で遊ぶ機会を作り自然の大切さを知らせていきましょう。  
・片付けなど、自分で行おうとする姿を見守り、出来た時は沢山褒めて意欲を高めていきましょう。



## こねこ組(3歳児)

- <ねらい> ・身近な自然に触れ、美しさを共感し合う。  
・身の周りのことで自分で出来ることは、自分でしようとする。
- <家庭連携> ・自然に触れることが大好きな子ども達です。一緒に外へ出て多くの発見や気付きに共感してあげましょう。  
・子ども達が自ら衣服の調節が行えるよう、半袖・長袖のどちらも着替えを補充して下さい。

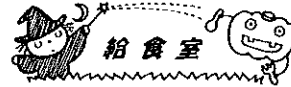


## うさぎ組(4歳児)

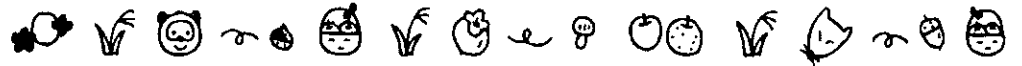
- <ねらい> ・自然の美しさに触れ、大切にできる心が育つ。  
・日常生活の中で数量や図形に関心を持つ。
- <家庭連携> ・身近な自然に目を向けさせ、子ども達の驚きや感じたことに共感しましょう。  
・身の周りのものを使って形を知らせたり、色々な物を数える等して数量や図形に興味を持てるようにしましょう。

## ひつじ(5歳児)

- <ねらい> ・様々な自然の恵みによって、生かされている自分に気付く。  
・身の周りのことを丁寧にしようとする。
- <家庭連携> ・自然の中で遊んだり、普段の食事等から自然の恵みとは何か考え、大切にしたい感謝する心を共に持ちましょう。  
・家庭でも肌着の衣服を畳んだり、使ったものの片付けを丁寧にやり整頓することを習慣づけていきましょう。



10月の目標が「自然を大切にできる心を育みましょう」です。私たちが毎日頂いている食材はすべて自然からの恩恵です。自然に感謝し食材を大切に調理していただくことを心がけましょう。



## 「自然を大切にできる心を育みましょう」

ある日、テレビを観ていた時に「ハイキンマンとドキンちゃんが砂糖の花畑を走って、花がバラバラになってしまい、メロンパンナちゃんに怒られる」という場面がありました。すると二人は顔を真っ赤にして謝ったのです。「友達になりすましていた」という設定はあったものの、二人にも「いけない事」だということがすぐに分かったようです。

普段は見過ごしてしまいそうなことにも、あらためて目を向けてみると私もハイキンマンやドキンちゃんのようなことをしてしまっていないかと少しドキッとしてしまいました。毎日ではなくても、気付いた時に周りに目を向けて見ることで自然について少し考えてみるのも良いかもしれませんね。自然の恵みについてお子さんと一緒に話をする機会を是非作ってみて下さい。

(ひよこ組担任 青木友香)

## お願い



4日歯科検診・5日内科健診が行われます。  
なるべく欠席しないようご協力下さい。

## あなたの一分間拝借！



△△

過日、「俺は日本のファールだ」というテレビ番組を拝見し、T・Vに釘付けになり、しばし感無量に浸ったことを思い出します。彼は昆虫が大好きで日々昆虫の生態研究に専念し、自分の体験発表をテレビを通して、子ども達に自然の美しさと神秘を理解していただくために実験していたのです。それは蟻さんについての研究発表です。一匹の蟻を実験箱に入れて甘い好物をたらふく食べさせて、お腹の色の変化を見ると、だんだん黄色い腹が赤く変わっていきます。ここまではどうということはないのですが、次なる実験は、皆をびっくりさせたのです。お腹の空いた蟻の実験箱に満腹の蟻を入れると、満腹した蟻が空腹蟻に口移しで食べさせているのです。赤ちゃん蟻でしたら解りますが、同僚に対して行った事なので一同の心に、新しい蟻の世界即ち助け合い、支え合う力が与えられているという自然界の神秘に目覚めたのではないのでしょうか。また蟻は、食べ物に対しても忠実且つ勤勉であり、協力的であるといわれています。小さいにも拘わらず、自分の体より何倍も大きい木の葉や虫等を多くの仲間たちと協力しながら運んでいる光景を見て、私たち人間が失ってはいけないものを蟻の生体実験から学んで欲しい。このことが自称ファール先生のTV発表会のねらいだったのです。蟻さんをいじめないで下さいね。

自然の美が、人間のエゴで破壊汚染されている現代、この地球という星が日々虐待され、生物も動植物もそして人間の生命まで脅かされていることに心の目を向け、自重自戒しなければならぬと思います。絶滅状態にある生物に「心配り」をと識者は叫んでおります。

10月は、自然と親しみその美しさと神秘を瞑想し、大切にすることを育む月です。みんなの山、みんなの川、みんなの海、みんなの森、みんなの町です。蟻さんに負けないように、蟻さんには無い靈魂の働きである知性ところを与えられた人間の品位にふさわしい行いによって地球に優しい人になりましょう。心のあり方次第で改める仕業が私たちの生活の場に沢山あると思います。

例えば、次のような事例に心の目を向け、自重自戒されることも自然は待っています。

- ①エベレスト山の頂上には、登山者の使用済みのゴミ(廃棄物)が捨てられている。富士山も同様に汚染されています。遠足の時に注意しましょう。
- ②海も同じ状態です。公認された海水浴場も人間の軽率な行為による廃棄物で汚染されていて天地自然も悲しんでいます。後で、皆でお掃除すればいいじゃんではお魚さんたちも呆れているのでは。……モラルの問題ですね。自戒いたしましょう。
- ③川で釣りをする人々が川に落とした釣り針を飲んで苦しむ魚たちに、メダカたちに嫌われる程汚染した原因は……経済優先の発想から流す廃液がどれだけ人々の健康を害したり、小動物の命を奪っているかを考えてしかるべきではないでしょうか。
- ④バス、ダンプ、トラック等から何時になったら黒煙が消えるでしょうか？先進国、文化国家的社会建設に期待してやみません。
- ⑤開発途上国の大飢饉は、天災ではなく、無計画で利益優先の森林伐採によって人間がそれも豊かに富める飽食の民によって作りだされた人災であるということに何を感じますか？ 自問自答！



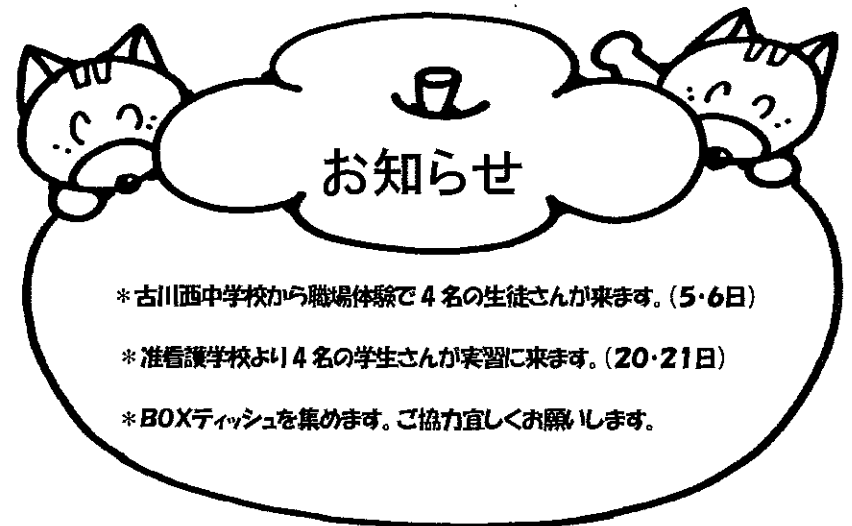
10月は自然を愛し、親しみ、大切に作る月です。自分の身の回り、家庭内、職場内等を一人ひとりが清潔にするより一層の努力が求められる月です。天地自然の恵みに感謝を忘れず、自然の美、その深層に交わるにふさわしいところの持ち主になれるよう祈りつつ励みましょう。

人間の叡智が、地球に新しい息吹を復活させ心地良き場に変身進化していきますように日々の今にベストを尽くしたいものです。山川草木、海も大地もすべて「ある」という方即ち神が下さった賜物であることを忘れないようにしましょう。

自然を愛し、大切に作る人は神から遠くない人です！

神は、天地万物を創造され、それを人の叡智に委ねられ良しとしせり！(創世記)

カトリック古川教会  
司祭 川井 啓



### お知らせ

- \* 古川西中学校から職場体験で4名の生徒さんが来ます。(5・6日)
- \* 准看護学校より4名の学生さんが実習に来ます。(20・21日)
- \* BOXティッシュを集めます。ご協力宜しくお願ひします。

